

かながわ区社協だより No.85

神奈川県社会福祉協議会 広報紙 28.08

神奈川県社協は、区役所・ケアプラザと協働して、第3期神奈川県地域福祉保健計画「かながわ支え愛プラン」を推進しています

かながわ支え愛プラン



横浜市では、18区に社会福祉協議会があり、神奈川県にも「神奈川県社会福祉協議会」(神奈川県社協)が組織されています。

**広がっています！
地域の見守りの輪**

今回の「区社協だより」は、ジワジワと広がっている地域の見守りの場、「サロン」の紹介をします。
一昨年くらいから神奈川県社協に「サロンってどうやって始めたらいいの？」という問い合わせを多くいただくようになりました。
さまざまな形のサロンがありますが、今回は特徴的な2つのサロンにインタビューをさせていただきました。

サロンにくじゃが

神奈川県にある個人宅で、月1～2回開催しています

①サロンの始めたきっかけを教えてください

30年来の仲間の1人が認知症になり、地域での支え合いの必要性を感じていた時に、空いている個人宅を地域に開放するという申し出があり、サロンを始めようということになりました。立ち上げにあたっては、地域ケアプラザや区社協に相談しました。



②どんな方が参加していますか

あえて広めていないので、身近なエリアの人で、60代以上の方が多いです。ケアプラザのデイに通いながらサロンにも顔を出してくださる方もいます。



③サロンの特徴を教えてください

「ゆるーく、仲よく」がモットー。おいしい手作りごはんが出ます。毎回企画しているプログラムがあるので、おしゃべりが苦手という人でも参加しやすく、初めての人や孤立しがちな人も誘いやすいです。古くからの町で高齢者が多いので、家にこもっている人にも来てほしいです。サロンの会場は、さまざまな地域のサークルも利用しており、地域の交流の場として活用されています。



④サロンに来たい人、サロンを始めたい人にひと言お願いします

まずは仲間と場所を探すこと！空家とかは活用できるのではないかと思います。また、来てほしいと思う人には諦めず声をかけていく事を心掛けています。サロンを始めてから、地域の方々と顔見知りが増え楽しいです。地元で小さい規模のホームとか施設ができたなら、サロンを利用しつつ住み慣れた地元で暮らしていけるかなと夢見ています。

カフェ七島南

七島南町町内会館で、第4金曜日に開催しています

①サロンの始めたきっかけを教えてください

住民支えあいマップがきっかけです。地域の世話焼きさんに声をかけ、始めることになりました。



②どんな方が参加していますか

町内の女性の参加が多いですが、他の町会からも来てくださっています。お孫さんを連れてきてくださる方もいます。特に声掛けをしなくても、ご近所同士で声を掛け合って参加して下さっています。

③サロンの特徴を教えてください

担い手も参加している方も高齢ですが、とっても元気です。担い手、参加者という垣根がなくみんなで楽しんでいます。



④サロンに来たい人、サロンを始めたい人にひと言お願いします

サロンに行ってみたいなあ、サロンを始めたいなあと思った時には、まず行動を起こしてみてください！その先にはきっと素敵なことが起こるはずです。

インタビューでは、担い手さんが素敵な笑顔で、楽しそうに話してくださいました。神奈川県内には、まだ多くのサロンがありますのでまたの機会に紹介させていただきます。

サロンを立ち上げたい！そんな時に…

神奈川県社協では、サロンなどを立ち上げる時に使える助成金を用意しています。年間いつでも申請ができる助成金となっています。お気軽にご相談ください。

発行
問合せ

社会福祉法人 横浜市神奈川県社会福祉協議会

〒221-0825 横浜市神奈川県反町1-8-4 はーと友神奈川1階

■開館：月～土曜日 8:45～17:15

TEL : 045 (311) 2014 (代表) FAX : 045 (313) 2420

Email : info@kanakushakyo.com

HP : http://www.kanakushakyo.com/

